

2026 年 7 月吉日
ウォータースタンド株式会社

報道関係者各位

宮城県蔵王町・蔵王町教育委員会と
「プラスチックごみの削減及び熱中症等の健康被害対策の
推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2026 年 6 月 30 日（火）に宮城県蔵王町（町長：村上 英人）・蔵王町教育委員会（教育長：文谷 政義）と「プラスチックごみの削減及び熱中症等の健康被害対策の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）蔵王町長 村上 英人様、当社北日本支社長 田畑 泰則

■協定の概要

本協定は、蔵王町及び蔵王町教育委員会と当社相互に協力し、プラスチックごみの削減及び使い捨てプラスチックを使用しないライフスタイルへの転換を目指し、熱中症等の健康被害対策の推進に寄与することを目的としています。

また、町内の公共施設へのマイボトル用給水機の設置や維持管理を行うことでペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制を推進するほか、町民や児童・生徒、事業者に向けてプラスチックごみ問題に関する知見や情報の提供、マイボトル持参による熱中症予防の意識醸成などの取り組みを展開し、地球温暖化対策実行計画が掲げる循環型社会への転換に貢献してまいります。

■蔵王町長 村上 英人様コメント

このたび蔵王町の子どもたちの健やかな成長を守るとともに、持続可能な未来への一歩となる取り組みとして、ウォータースタンドを熱中症対策として設置していただいたことに感謝申し上げます。

この連携を契機として、蔵王町が安心安全に暮らせる持続可能な町としてさらに発展するよう、使い捨てプラスチック製品の使用抑制と、マイボトル持参による熱中症予防の意識醸成などの取り組みを推進してまいります。

■蔵王町教育委員会教育長 文谷 政義様コメント

今回、蔵王町のこども園、幼稚園、小中学校にウォータースタンドを設置いただき感謝申し上げます。

東北地方の市町村では初の連携協定とのことで、他自治体にも取り組みが波及していくよう、情報共有してまいります。

■ウォータースタンド株式会社の取り組み

「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さと、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムを特徴とする浄水型ウォーターサーバーです。

弊社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、全国の地方公共団体・教育委員会・水道局をはじめ、企業や教育機関と連携し「ウォータースタンド」からマイボトルへの給水を呼びかける「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、熱中症予防につながる水分補給を通じた気候変動への適応の両立の実現を目指しています。

当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の"サステナブル" サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

■自治体との協定締結実績一覧

<https://waterstand.co.jp/bottlefreeproject/category/municipality/>

【ウォータースタンド株式会社 概要】

代表取締役社長：本多 均（ほんだ ひとし）
本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-463（全国 73 拠点 2026 年 6 月末）
設立：1969 年 3 月 資本金：5,000 万円
事業内容：浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」・空気清浄機レンタル

【問合せ先】

ESG 推進室 担当：小野（おの）
TEL：048-657-6731 e-Mail：pr@waterstand.co.jp
コーポレートサイト <https://waterstand.co.jp/>
サービスサイト <https://waterstand.jp/>